

電信譯文

明治廿七年九月廿三日午前十一時五十分京城發

同 同 後十時三十分東京

同 同 同 十一時三十分廣島

廣島ニテ

陸奥外務大臣

林外務次官

電信ヲ以テ申進シ置タル如ク忠清道全羅道慶尚道東學黨蜂起セリ  
而シテ京城ニ侵入スルトノ風説アリ

該黨ハ忠清道ノ堤安ニ於テ日本人ヲ縛シ之ヲ殺シタリ然レハ朝鮮政府ハ其勢力  
微弱ニシテ之ヲ鎮定スルヲ能ハス

如此キ黨類ノ現存スルハ朝鮮政府ヲシテ以テ等地方ヨリ租稅ヲ徵收スルヲ能ハス  
ラシムル而已ナラズ我利益ヲ害シ我目的ヲ達スルノ所碍ヲ為スモノナレバ我兵一小隊  
ト武久カ率エル所ニ巡查至テ名ヲ朝鮮政府ニ貸シ其鎮定方ヲ補助スルヲ最モ

二七

必要あり

若し貴大臣に於て済異存なきと小縣大將ト協議ノ上右ノイヲ朝鮮政府へ申  
父ミテ宜敷ヤ

0160